



門川小
HPへ



「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

校長室通信

～ ハートフル門小 ～



令和7年度 第4号 (令和7年7月15日発行)

R7教育目標：自ら学び 心豊かに たくましく生きる 子どもの育成 ⇒ 「知恵いっぱい・心いっぱい・汗いっぱい」

少し早いですが… 1学期 (72日間) 終了！ ～ ご支援・ご協力ありがとうございました ～

早いもので、18日(金)で1学期が終了します。毎日泣きながら登校していた1年生も、笑顔で登校できるようになり、1コマ45分の授業にも皆すっかり慣れ、だいぶ落ち着いて学習が進められるようになってきました。最上級生の6年生も、休み時間の過ごし方や規範意識といった点ではまだまだ課題も多いですが、落ち着いて授業に臨む児童が少しずつ増えてきており、成長を感じます。2学期は、挨拶運動やボランティア活動、委員会や清掃等でも下級生に手本が見せられるようになってくれることを期待します。2～5年生も、授業や行事に元気いっぱい取り組み、現在1学期の学習のまとめを頑張っているところです。

- ◆ 夏休み開始……7月19日(土)
- ◆ 一斉ラジオ体操…7月23日(水)
- ◆ サマースクール①…7月29日(火)
- ◆ 登校日………8月 5日(火)
- ※ 学校閉庁日……8月10～16日
- ◆ サマースクール②…8月20日(水)
- ◆ 2学期始業式…8月25日(月)

この1学期間、保護者の方々はもちろん、地域の皆様にもご協力をいただき、379名の子どもたちが元気いっぱい、安全に学校生活を送ることができました。日々の子育てや見守り、温かいお声かけ等に心より感謝申し上げます。約1か月間の夏休みに入りますが、子どもたちが地域で安全に楽しく過ごせますように、ご家庭や地域での見守りをよろしくお願いいたします。

数値目標8項目の途中経過を報告！

～ 2項目で黄信号 ～

4月のPTA総会でも説明させていただいた令和7年度学校経営の数値目標について、1学期終了時点(7/11現在)の途中経過をお知らせします。目標達成に向け黄信号が点灯したのが、**項目2の「トイレのスリッパ(教職員評価)」と項目8の「児童作品新聞掲載数」**です。本校の課題が明確になったので、2学期は全職員一枚岩となり、着実に目標値に迫っていきたいと思います。フォロー&バックアップをお願いします。

	目標項目	対象等	目標設定値	1学期の結果
1	「学校は楽しい」	意識調査(3～6年)	肯定回答90%以上	77%
2	「トイレのスリッパをそろえている」	意識調査(3～6年)	肯定回答70%以上	63%
	「 」がそろっている	意識調査(教職員)	肯定回答70%以上	8%
3	「学年に応じた“授業の五箇条”」	意識調査(教職員)	肯定回答75%以上	33%
4	学校図書館貸出冊数	全校児童	昨年度(21,925冊)以上	6,282冊
5	CRT(標準学力テスト)	全学年	昨年度の学年平均(全国比)以上	未実施(11月末予定)
6	「一人で避難できる自信がある」	意識調査(3～6年)	肯定回答90%以上	69%
7	学校ホームページ閲覧数	閲覧者	30万件以上	84,422件
8	児童作品新聞掲載数	全校児童	40点以上	1点

通常は午前中4時間授業に！

～ 令和7年度の変更点【その③】～

(サマータイム期間中〔7/7～17〕のみ、午前中5時間授業です)

現在、多くの小学校で取り入れられている午前中5時間授業は、学校の働き方改革を推進するためにここ数年で全国的に広がり、本校でも昨年度までは導入していましたが、昨年度末の職員会議で「子ども達のためには午前中4時間授業の方がよいのでは…」という意見が多数を占め、**今年の4月から午前中4時間授業に戻しています**。どちらも一長一短・賛否両論ありますが、子ども達が学びやすく、教職員が働きやすい校時程を今後も模索し、柔軟に対応していきたいと考えています。

	メリット	デメリット
午前中4時間授業 ※1校時開始8:30 4校時終了12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の時間を学級で有効に活用できるため、ゆとりをもって朝のスタートが切れたり、午前中を過ごしたりすることができる。 ・給食を12時過ぎに食べることができる。 ・1・2年生が無理に5時間目の授業をする必要がないので、標準授業時数を大幅に超えるということがない。また、入学後間もない1年生にとっての負担も少ない。 ・3年生以上は、午後に2時間続きの授業(図工や体育、総合など)を組みやすくなる。 	その逆
午前中5時間授業 ※1校時開始8:15 5校時終了12:40	<ul style="list-style-type: none"> ・1・2年生は午前中に授業を終えることができ、3年生以上で午後からの授業があったとしても1時間しかないため、比較的集中力が持続できる。 ・職員の研修会等により午後からの授業をカットしても、標準授業時数を確保しやすい。 ・午後からの授業が少ないため、教職員が午後からの出張に行きやすい。 ・下校時刻が少し早まり、教職員の翌日の授業準備等の時間が勤務時間内に少しは確保できる。 	その逆

ただし、7月7日から実施しているサマータイム(昼休み時間カット)は、午前中5時間授業で実施しています。「できるだけ涼しい時間帯に学習させる」「昼休み時間をカットした後の2時間の授業は集中力が持続しづらい」等の理由からです。サマータイムは、猛暑が予想される9月第2週まで継続する予定です。
※サマータイムとして昼休み時間をカットする理由・・・連日のように熱中症特別警戒アラートが発表され、外で活動させられないため。